

各議員の賛否（議案・請願で賛否の分かれたもの）

会派名	新政会					新和とうかい					光風会			豊創会		日本共産党		公明党	無	
議員名	鈴木 昇	飛田 静幸	村上 邦男	舛井 文夫	川崎 和典	吉田 充宏	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	江田 五六	恵利 いつ	照沼 昇	村上 孝	豊島 寛一	大名美恵子	川崎 篤子	岡崎 悟	植木 伸寿	相沢 一正
請願第27-2号 平和安全法制(戦争法案)の慎重審議を求める意見書提出を求める請願【不採択】	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○
承認第2号 専決処分の承認を求めることについて(東海村税条例等の一部を改正する条例)【承認】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
承認第4号 専決処分の承認を求めることについて(東海村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)【承認】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号 東海村介護保険条例の一部を改正する条例【可決】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号 平成27年度東海村一般会計補正予算(第1号)【可決】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×

○…賛成 ×…反対

委員会報告

●請願第27-2号
平和安全法制(戦争法案)
の慎重審議を求める意見
書提出を求める請願

審査：総務委員会

当該請願を審査するに際し、慎重審議を求める意見書提出に異を唱えるものではありませんが、(戦争法案)及び「戦争立法」の固定観念が呈示された請願では、結論ありきの協議進行となるとの意見が多数あり、審査の結果、不採択とすべきものと決定した。

討論

●請願第27-2号
平和安全法制(戦争法案)
の慎重審議を求める意見
書提出を求める請願

公明党

岡崎

悟 議員

「不採択」に賛成です。真摯な議論を求めます。安全保障環境が厳しさを増す中、徹した平和外交努力を重ねた上で、万が一の時の抑止となる備えとして、「平和安全関連法制」による切れ目のない法整備が必要です。



日本共産党

川崎 篤子 議員

平和安全法制は、国会論戦を通じて日本国憲法9条に真つ向から違反する法制であることがますます浮き彫りに。8割前後の国民が「国会で成立させるべきではない」と批判と怒りが広がっている。国会は延長せず廃案にすべき。

●承認第2号
軽自動車税の減免申請期間の延長やたばこ税の税率の特例廃止などの改正する条例



日本共産党

川崎 篤子 議員

軽自動車税は、消費税10%段階で実施検討とされていたため1年